

ビューティコーディネーター学科 [2年制 / 女子]

AP

入学者の受け入れ方針
アドミッションポリシー

ビューティコーディネーター学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 メイク・ネイルに興味があり幅広い美容の技術習得に意欲をもつこと、人を美しくすることを通じて社会に貢献したいと考える人
- 3 自立的な問題解決能力を有し、継続的に努力のできる人
- 4 規範やモラルを重んじ、何事においても真摯さ、正直さ、誠実さを備えた姿勢で取り組める人

CP

教育課程編成・実施の方針
カリキュラムポリシー

ビューティコーディネーター学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 メイクとネイルの高度な資格取得を目標とし、より専門的な知識と技術、人間力を兼ね備えたスペシャリストを育成する
- 2 エステ、着付け、色彩、アロマセラピー等の学習に加え、トータルで「美」を学ぶことによりビューティアドバイザー、メイクアップアーティスト、ネイリスト、エステティシャン等、幅広い分野で活躍できる人材を育成する
- 3 外部の連携施設での実習を通して学生は学内における自らの学びを確認し評価するとともに、実習で得た課題を実習後の学びにつなげていく
- 4 現場で働くビューティアドバイザー、ネイリストの姿を通して職業人としての自らの将来像を具体化させるとともに、変化する社会に対応して自ら学び続ける姿勢を養う

DP

目指す人材像
ディプロマポリシー

ビューティコーディネーター学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

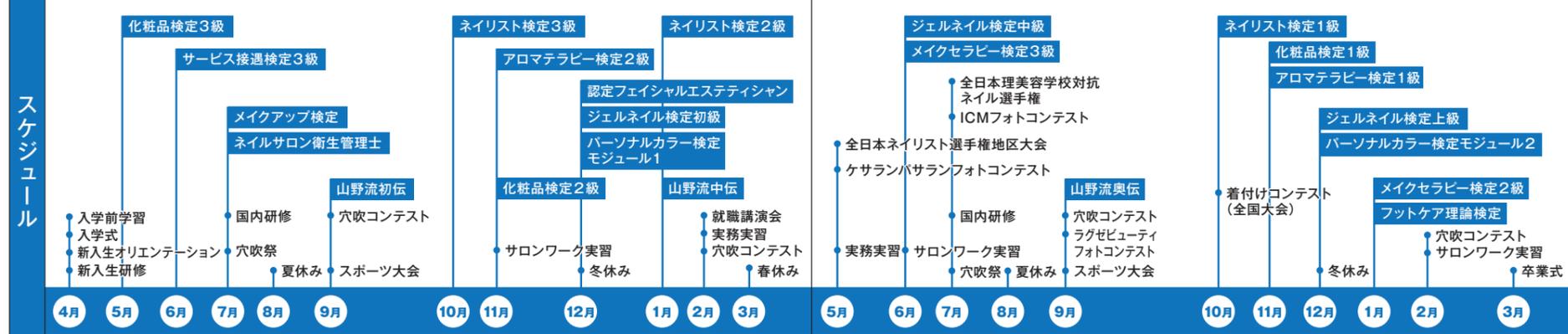
- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 卒業に必要な資格取得要件を満たしていること
- 3 組織やグループの中でリーダーシップやフォロワーシップを発揮できること
- 4 豊かな人間性と「美」のスペシャリストとしてのホスピタリティをあわせ持つこと

目指す資格

- 日本化粧品検定
- メイクセラピー検定
- ケサランバサランメイクアップ検定
- ネイリスト技能検定
- ジェルネイル技能検定
- ネイルサロン衛生管理士
- アロマセラピー検定
- パーソナルカラー検定
- サービス接遇検定
- 山野流着装
- 認定フェイシャルエステティシャン

到達目標	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
基本知識と基本技術の導入。プロの教材に触れ、繰り返し基本を学習、練習することでメイク、ネイルを中心に確かな美容技術を身につける。	サロンワーク実習や実務実習を通じて現場、職場を体験することで将来像を明確にし、就職活動の第一歩を踏み出す。資格取得だけでなく、実践からの学びで技術力を磨く。	多数の外部コンテストに出場、出品することで技術力のレベルアップを図る。サロンワーク実習の運営に直接携わることでコミュニケーション力やチームワークを学ぶ。	2年間の集大成であるメイク、ネイル上位検定合格を目指す。これまで学んだ技術と知識を生かしサロンワーク実習を通じて就職後即戦力となる技術力・接客力を磨く。	
演習	メイク実習Ⅰ・メイク実習Ⅱ	メイク実習Ⅰ・メイク実習Ⅱ	メイク実習Ⅰ・メイク実習Ⅱ	
演習	ネイル実習Ⅰ・ネイル実習Ⅱ	ネイル実習Ⅰ・ネイル実習Ⅱ	ネイル実習Ⅰ・ネイル実習Ⅱ	
講義	パーソナルカラー	パーソナルカラー	パーソナルカラー	
講義	化粧品学	化粧品学	化粧品学	
講義	皮膚科学	皮膚科学	皮膚科学	
講義	エステティック理論	エステティック実習	エステティック実習	
講義	アロマセラピー	アロマセラピー	アロマセラピー	
講義	サロンワーク実習	サロンワーク実習	サロンワーク実習	
講義	社会人基礎講座	社会人基礎講座	社会人基礎講座	
演習	着付実習	着付実習	着付実習	

主な科目内容	
メイク実習Ⅰ・Ⅱ	ロールプレイを交えてスキンケアテクニック、メイクアップ技術の幅広い知識と技術を養うことで、美容部員としてのスキルを身につける。また、外部フォトコンテスト出品に向けた作品制作に伴うメイクアップ技術、ヘアアレンジ技術を学ぶ。
ネイル実習Ⅰ・Ⅱ	ネイル技術の基本であるネイルケアテクニックを始め、ネイルアート、スカルプチュアネイル、チップオーバーレイ等、ネイルに関する幅広い知識と技術を学び、ネイリストとしてサロンワークで通用するスキルを身につけ、ネイリスト技能検定試験1級合格を目指す。
着付実習	着付けに関する専門的な知識や作法を学び、山野流着装初伝・中伝の資格取得を目指す。
エステティック実習	エステティックに関するフェイシャルトリートメントとボディトリートメントの基礎知識を理解し、エステティックの基本技術を身につけ、認定フェイシャルエステティシャン合格を目指す。
メイクセラピー	メイクセラピーの心理学、カウンセリング概念を学び、クライアントのなりたいたい印象に伴ったメイクアップができる知識と技術を養い、メイクセラピー検定2級合格を目指す。
ジェルネイル実習	カラーリング、アート、グラデーション、フレンチ、イクステンション等、ジェルに関する幅広い知識と技術を習得し、ジェルネイル技能検定試験上級合格を目指す。
アロマセラピー	心と体に役立つアロマセラピーの正しい知識を身につけ、精油やアロマセラピーの利用法、身体への影響など幅広い知識とレシピを学び、アロマセラピー検定1級合格を目指す。
パーソナルカラー	美容業界で活用できる色彩、パーソナルカラーの技能と理論を学び、パーソナルカラー検定モジュール2合格を目指す。
皮膚科学	皮膚の働きについて理解し、美容部員やネイリストとしてお客様の肌状態に応じた肌解説やホームケアアドバイスができる皮膚知識を学ぶ。
エステティック理論	エステティック業務を実行するために必要とされる基本知識を養い、エステティックの全体像を理解することで、美容従事者としての基本的な心構えを学ぶ。
化粧品学	化粧品の内容成分や目的、皮膚への役割や化粧品にまつわる法律等について理解し、化粧品検定1級合格を目指す。美容従事者として化粧品の説明ができるレベルの知識を学ぶ。
サロンワーク実習	就職時に即戦力となるようプロとしてのメイク、ネイルの技術を養うだけでなく、接客マナーを含めた実践的なサロンワーク技術を学ぶ。
社会人基礎講座	社会人になるための人格形成と就職活動に必要な知識とスキルを身につける。社会人としてのマナー習得を含め、実務実習、就職活動に向けての事前準備を行う。
実務実習	美容業の基礎となる挨拶、接客マナーを職場を通じて実践することで、自らの将来を展望し、「働く意味」や「やりがい」「規律」「チームワーク」「マナー」を身につける。



コンピュータ
ビジネス
デザイン
ビューティ
工科
リハビリ
パティシエ福祉
動物看護
医療